

福間博 ふくま ひろ ドイツ語教育者。明治八年五月二十三日島根縣安濃郡刺  
鹿村生れ、四十五年二月二日歿（一八七五—一九二二）。明治二十七年東京の  
私立獨逸語學校卒。次ついでに文章專修會、國語博物館高等科で國史、國文、  
漢文を修む。二十一年小倉任住の本郷外を訪問し師事。また十一師團  
司令部の囑おぼにより各兵科將校外國語研究會に於てドイツ語を講じた。  
二十五年山口高等學校教授となるも、鶴外が東京へ轉うつるのを以て職を辭し  
て上京、二十八年第一高等學校教授となる。鶴外日記に「福間博の  
葬さうは、ふくまの遺體を護るべくありし。

『MODERNES DEUTSCH (nach Alltagspressen) 1.』(明治二十九年七月  
二日發行、中央大館)、『KOPISCH ENTDECKUNG DER BLAUBEN GROTTE A-  
UF DER INSEL CAPRI UND AUSGEWÄHLTE GEDICHTE (ANHANG)』(明治四  
十一年九月二十日丸善株式會社)等著者あり(以上二書は島根調査)。

